



News Letter

2026.7.31

Vol.1



さぼしー

様々な情報をお届けします！

CONTENTS

- P2-ちいきを支えるちから
NPO法人しんせい「山の学校」
- P3-デジタルチャネル for Nonprofitsで
団体のDXをトータルサポート！
- P4-助成金情報

令和8年度サポセン事業開催講座

サポセンでは今年度も様々な講座を開催します！
ご興味のある講座がありましたらお気軽にお申込みください。

ふくしま経営者ラボ

開催中

この研修会ではゼミ生(参加者)が主体的に「持続可能なNPO経営を行うために必要なこと」を考え、実践に活かせる力を身につけるために、互いに切磋琢磨しながら学んでいきます。研修は月1回、全6～8回を想定。

開催日時／第1回(開校式) 6月26日(金) 14:00～16:00 ※2回目以降の開催日時はゼミ生同士の協議によって決定します

会場／福島市民活動サポートセンター会議室またはオンライン

アドバイザー／深澤 秀樹(元福島キャノン株式会社代表取締役社長／認定特定非営利活動法人ふくしまNPOネットワークセンター常務理事)

グラフィックレコーディングでファシリテーション講座

開催予定

グラフィックレコーディングとは、会議やプレゼンなどの内容を文字だけではなく、絵や図形を使ってまとめる手法のことです。この講座では、自分が伝えたいことをまとめて整理し、相手に知ってもらうためグラフィックレコーディングの基本を学び、ワークショップ形式で実践します。

AI活用でNPOの事務力アップ講座

開催予定

ChatGPTをはじめとする生成AIを活用すると、文書作成やメール作成、情報整理、アイデア出しなど、さまざまな事務作業を効率化できます。この講座では、生成AIの基礎知識から実践的な活用方法までを、講義とワークを通して学びます。AIを上手に取り入れ、業務の負担軽減と生産性アップを目指しましょう！

NPOのためのAIを使った広報・業務の効率化講座

開催予定

AIツールを活用し、チラシやSNS投稿、イベント案内などの広報に役立つ文章やデザインづくりを学びます。生成AIを効果的に使うコツや、伝わる広報のポイントを実践的に学び、広報力の向上と業務の効率化を図りましょう！

NPO会計を学ぼう～強い組織体制改革をしよう～

開催予定

正しく、かつ正確な報告書を作成することは、団体の信頼にもつながります。報告書を意識した日々の会計業務やそのコツ、信頼を得られる報告書の作成方法を学び、会計から強い組織をつくることを目指しましょう！

人材育成研修(連続講座)

開催予定

一般的な企業では就職すると新入社員研修がありますが、NPOでは日々の活動に追われ、実施が難しい団体も少なくありません。本研修では、社会人の基礎やNPOの基本、実務のヒントを学びます。

開催予定／9月～12月頃 全4回

内容は変更になることがございます。
開催日時など詳細につきましては、決定次第サポセンの
ホームページでお知らせいたしますので、ぜひご確認ください。

サポセンHP





特定非営利活動法人しんせい（郡山市）



～「山の学校体験会」を通して～

特定非営利活動法人しんせいは、東日本震災により避難を余儀なくされた障がい者を支援するため、2011年3月19日に任意団体として活動を開始し、2013年にNPO法人として設立された団体です。

今回、私たちスタッフは、しんせいが実施する「山の学校」の体験会に参加させていただきました。山の学校は、しんせいと福島県立あさか開成高等学校、国立環境研究所福島地域協働研究拠点が協働で取り組む事業です。障がいのある方や高校生、研究者、地域住民など多様な人々が関わりながら、農業や加工品づくり、環境学習などを通じて交流と学びを深めています。

山の学校では、しんせいのシンボルマークにもなっているブルーベリーをはじめ、小豆や野菜の栽培、震災をきっかけに生まれたレトルトカレーの製作など、さまざまな活動が行われています。体験会では、農作業やレトルトカレーづくりの現場見学を通して、山の学校の取り組みについて学びました。農作業では、長年使用されていなかった田園を再生し、生き物の観察ができる環境づくりを行うため、山から水を引くパイプが沈まないよう下に石を詰める作業を体験しました。また、きのこ栽培に向けて丸太に穴を開け、種菌を打ち込む作業も行いました。



緑豊かな山の学校

きのこ栽培は、浪江町に拠点を置くNPO法人コーヒータイムとの連携から新たに始まった取り組みです。震災前、浪江町では地元の山で採れたきのこを食べる文化がありましたが、原子力発電所事故の影響により、その習慣は失われてしまいました。浪江町で親しまれていたきのこを、「山の学校」で育て直すことで、地域の文化を未来へつなぎ、誰もが安心して福島のかきを味わえる環境づくりや、風評払拭につながる取り組みとして期待されています。

様々な企業や団体と連携しながら活動を続けているしんせい。代表理事の富永さんは、「連携することの良さは、孤立を防げること。名前も顔も分かる人を増やすことが、障がいのある方々にとっても大切だと思います。」と話します。

今回の体験を通して、しんせいの取り組みによって人々がつながり、お互いに学び合いながら地域の未来を育んでいることを、改めて実感しました。今後もしんせいの取り組みから目が離せません。



山の学校で作られる「山のにんじんカレー」

避難所での栄養不足を補うことを目的に、冷めたままでもおいしく食べられるよう開発されました。



しんせいHP：<https://shinsei28.org/>



デジタルチャネル for Nonprofits

で団体のDXをトータルサポート！

業務のデジタル化や効率化に取り組みたいものの、何から始めればよいかわからない、導入後の活用に不安があるといった悩みを抱える団体も少なくないのではないのでしょうか。そんな皆様を応援する、日本NPOセンターの無料IT・DX支援プログラムをご紹介します！

活動のためになるべく
安くパソコンやソフト
を導入したい！

セキュリティ対策って
どのくらい必要？



業務を効率化したい。
何から始めればいいのか？

ITについて相談できる
人がいない・・・

💡 そんなお悩みを3つの「**チャネル**」でトータルサポート！ 💡

【チャネル1】

製品・サービス仲介 (ITerrace)

Microsoft製品や会計ソフト（会計王）、業務効率化ツール（サイボウズなど）を社会貢献価格または寄贈で利用できます。さらに、Web会議用スピーカーマイクなどの周辺機器は無料でレンタル可能です。

【チャネル2】

デジタル基盤強化

デジタル専門人材が団体の課題に寄り添い、業務改善の計画づくりから実践まで伴走支援します。さらに、生成AIの活用をはじめとした実践的な研修や、デジタル化を後押しする助成メニューも利用できます。

【チャネル3】

NP Techイニシアティブ

デジタル活用の基礎から学べるセミナーを定期開催！現場の疑問に答える内容で、登録前の団体も参加可能です。情報収集やデジタル化の第一歩として、お気軽にご参加いただけます。

どうしたら利用
できるの？



デジタルチャネルfor Nonprofitsの ご利用には**登録が必要**です

※一部登録不要で利用できるものもあります

【登録対象非営利法人】

特定非営利活動法人（NPO法人）／一般社団法人（非営利徹底型）／公益社団法人／社会福祉法人／社会福祉連携推進法人／一般財団法人（非営利徹底型）／公益財団法人／労働者協同組合／更生保護法人／社会医療法人

≡ **登録料・年会費は完全無料** ≡

詳細はホームページをご確認ください！

<https://digi-channel-npo.net/>

運営：特定非営利活動法人 日本NPOセンター
デジタルチャネル事務局



※このプログラムは非営利法人のIT基盤強化を目的とした非営利事業であり、特定企業への誘導や販売を目的とするものではありません。

助成金情報

NPO関連の助成金情報については
当センターのウェブサイトをご覧ください。
<https://f-saposen.jp/category/subsidy/>



◇学術・文化・芸術・スポーツ

2026年度スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム【支援元／公益財団法人 住友生命健康財団】

- 助成対象／【一般】地域におけるコミュニティスポーツのチャレンジと、その後の自立・発展をめざすもの
【特定】地域を超えたコミュニティスポーツの展開や、特定の地域におけるコミュニティスポーツの深化をめざすもの
- 申込期限／2026年8月23日(日)※必着
- 上限金額／【チャレンジコース】50万円以下
【アドバンスコース】200～300万円以下
- 参考URL／https://skzaidan.or.jp/sports_grant/

◇環境

令和9年度 花博自然環境助成／【公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会】

- 助成対象／国際花と緑の博覧会の「自然と人間との共生」という理念の継承、発展または普及啓発に資する事業であって、生命の象徴としての「花と緑」に関連する広汎な分野において、科学技術、文化の発展、交流及び災害復興に寄与するもの。
- 申込期限／2026年8月25日(火)※消印有効
- 上限金額／【調査研究】1件当たり100万円以内で、4分の3以内
【活動・行催事】1件当たり50万円以内で、4分の3以内
- 参考URL／https://www.expo-cosmos.or.jp/main/zyosei/invitation_09.html

◇保健・医療または福祉

第24回読売福祉文化賞／【読売光と愛の事業団】

- 助成対象／今の時代にふさわしい福祉活動に取り組んでいる団体などを顕彰します。
- 申込期限／2026年8月31日(月)※必着
- 副賞／活動支援金100万円
- 参考URL／<https://www.yomiuri-hikari.or.jp/bunkasyou/2026-oubo.html>

◇保健・医療または福祉

令和8年度ALSOKありがとう運動財団活動助成金／【公益財団法人ALSOKありがとう運動財団】

- 助成対象／高齢者福祉施設、医療を含む障害者支援施設、地域防犯活動、環境問題活動、国際交流活動等の事業や支援をおこなっている法人（会社法人は該当いたしません）。
- 申込期限／2026年9月13日(日)
- 上限金額／50万円
- 参考URL／<http://www.alsok-arigato-foundation.alsok.co.jp/kobo.html>

◇子どもの健全育成、社会教育

第5回セーブ・ザ・チルドレン子ども・地域おうえんファンド／【公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン】

- 助成対象／子ども参加を推進しながら、子どもの権利保障を目指す活動を広く対象とします。特に次の分野を歓迎します。①子どもの貧困問題の解決②子ども虐待の予防、虐待や不適切な養育を受けた子どもへの支援③災害時の子どもの保護のための取り組み、子どもとともに進める防災
- 申込期限／2026年9月6日(日)
- 上限金額／1団体1年あたり200～300万円
- 参考URL／<https://savechildren.or.jp/japan/localnposupport/ouen/>

ふくしま地域活動団体サポートセンター

運営委託：福島県

運営受託：認定特定非営利活動法人ふくしまNPOネットワークセンター

〒960-8043 福島県福島市中町8番2号 福島県自治会館7階

TEL.024-521-7333 FAX.024-523-2741

E-mail saposen@f-npo.jp URL <https://f-saposen.jp/>

◆県内の認証NPO法人団体／933団体

◆認定NPO法人団体／22団体 ◆特例認定NPO法人／0団体

2026年3月1日現在

編集後記

【内山】クーラーのきいた涼しい部屋で、猫とまったり、読書の夏！それが夢の夏！！

【斎藤】そろそろ梅雨明けかな？立葵の花で、生物季節観測を楽しむ今日この頃です。

【穴戸】暑さ厳しい季節。熱中症に気を付けて、元気に夏を乗り超えたいと思います。

【本田】今年はワクワクの夏を過ごして、キラキラな思い出を沢山作りたいです。